



謎の4世紀～吉備の古墳から～

謎の4世紀とは

「謎の4世紀」という言葉を聞いたことがありますか？これは、中国の歴史書に日本列島のことが書かれていなかった期間のことを指します。しかし3世紀、いわゆる「魏志倭人伝」の時代には、倭と呼ばれた日本列島には邪馬台国を中心に多くの国々が存在していたとする記述が残っています。さらに5世紀には、「宋書倭国伝」に、讚、珍、済、興、武という五人の王（倭の五王）が中国南朝に遣使し、倭国王と将軍に任じられたことが記されています。ところが、4世紀についての記述はありません。

かつては、邪馬台国は弥生時代に存在し、倭の五王が大和王権のことを示しているとし、その間の4世紀に、大和王権が誕生するという大きな変化があったと考えられていました。つまり、大和王権の時代になり、巨大な前方後円墳が築かれる古墳時代が始まったと考えられていたわけです。その経緯が不明なため、「謎の4世紀」とされていました。

考古学が示す新たな視点

最近の考古学の研究成果では、3世紀の後半から古墳時代が始まっており、邪馬台国は古墳時代であったと考えられています。しかしながら、巨大な古墳を築き続けることになった理由については、完全に解明できてはいえません。

岡山市は、かつて吉備と呼ばれた地域の中核に相当し、3世紀後半から4世紀にかけて、墳長が100mを超える大型古墳が7墳（浦間茶臼山古墳、尾上車山古墳ほか）も築かれています。古墳の大きさは、埋葬されていた首長の勢力の大きさを反映しているため、吉備は当時の倭国で大きな発言力を持っていたと考えられます。岡山市では、それぞれの古墳の詳細な測量調査をこれから行います。「謎の4世紀」、あるいは「謎の3、4世紀」を解明する手がかりになることが期待されます。



▲尾上車山古墳（北区尾上）

歴史遊歩の連載は今回をもって最終回となります。今後は、不定期での掲載を予定しています。

岡山県警察本部

少年をアルバイト感覚で 犯罪に加担させないために

4月は、進学・就職などに伴い、将来に対する焦りや不安、周囲の環境の変化などから、子どもが非行に走ったり、犯罪被害などに巻き込まれたりすることが懸念されます。

そのような中、全国では、犯罪実行者募集、いわゆる「闇バイト」に応募した少年が、強盗などの凶悪な犯罪に加担させられています。

犯罪グループは、少年の金銭的欲求や発達途上の心理的脆弱性を巧みに利用するとともに、個人情報などを利用して脅迫し、少年に犯罪を実行させます。

犯罪グループは、子どもを守ったり助けたりはしてくれません。

もし子どもが犯罪実行者募集に応募してしまったとしても、犯罪に加担させられる前に、勇気を持って、すぐに警察に相談してください。

警察はあなたの家族を絶対に守ります。

それ、「バイト」ではなく
「犯罪」です!!

広報番組



HPでも動画をご覧になれます。

テレビ

●山陽放送（RSK）

桃太郎の岡山Cityかわら版Z

「岡山市職員採用試験」

4月19日(土)18時50分～、4月21日(月)22時57分～、

4月23日(水)4時25分～、

4月25日(金)ライブ5時 いまドキッ！ 内

●テレビせとうち（TSC）

未来へ躍動☆岡山市 リンリン！

「学生イノベーションチャレンジ推進プロジェクト」

4月19日(土)20時54分～、4月20日(日)15時55分～、

4月23日(水)21時54分～、4月27日(日)15時55分～

●oniビジョン

いきいきおかやま／おかやま情報かわらばん

毎日7時30分～、12時～、月～金曜18時45分～、

土・日曜22時45分～

ラジオ

●RSK山陽放送ラジオ AM1494kHz

わかるわかる岡山市

4月1日・8日・15日の各火曜16時10分～16時15分

●レディオモモ FM79.0MHz

シティインフォメーションスクエア

毎週月～金曜18時45分～

岡山市長の大盛ラジオ

4月10日(木)8時20分～